

1 一年四組の窓から



あさのあつこ/著
光文社
952円
91ア012

友だちの中で無理やり笑顔をつくって過ごしていた杏里。でも、転校先の使われなくなった教室で出会った少年との交流の中で、杏里の心は少しずつ変わっていきます。家族や友情や夢について中学生の視点から描かれた一冊です。

2 お父さんのバイオリン



ほしおさなえ/作
高橋和枝/絵
徳間書店
1500円
91ホ011

亡くなった父が遺したバイオリンを弾く少女。しかし、ある事故がきっかけとなり、思うように弾けなくなってしまいます。母親の故郷で出会った男の子を通じて、父との絆に気づき成長していく少女を描いたちょっと不思議な物語です。

3 お面屋たまよし



石川宏千花/著
平沢下戸/画
講談社
950円
91イ012

面作師として見習中の太良と甘楽。二人は縁日で見かけるお面とは別に「妖面」という自分になりたい人間になることができるお面を売っていた。内に潜む心に左右されるお客の運命はいかに。ハラハラドキドキのお話です。

4 オン・ザ・ライン



朽木祥/著
小学館
1500円
91ク011

テニスを通じて深い友情で結ばれていた二人の高校生。テニス三昧の充実した高校生活が続くと思いましたが、ある日それまでの高校生活を大きく変える事故が起きます。友情や希望とは何かを考えさせられる一冊です。

5 ゲセル王物語
モンゴルの英雄譚



野中恵子/再話
トゥルブラム・サンダ
グドルジ/モンゴル切り絵
彩流社
2200円
38ノ012

仏教を背景としたモンゴルの英雄叙事詩。様々な難儀を知恵と勇気できりぬけるゲセル王の物語。神が人間に姿をかえ、地上を統治していくなかでの奇想天外なストーリーに抱腹絶倒します。人間の欲望を赤裸々に描き出した勸善懲悪の世界が楽しめる一冊です。

6 高校生、災害と向き合う
舞子高等学校環境防災科の10年



諏訪清二/著
岩波書店
820円
51ス011

全国の県立高校で唯一の環境防災科。その活動を通して、防災教育やボランティアとは何かを考えさせられる一冊です。自らも被災者である高校生の「語り継ぐ」体験記は必読です。

7 この気持ちいったい何語だったら
うづじるの？



小林エリカ/著・装画
・挿画
イースト・プレス
1300円
31コ012

国内外で活躍するイラストレーターである著者は、気持ちを言葉にできないもどかしさを感じています。言葉探しの旅がイラストや漫画を使って書かれており、「声」や「言葉にならない思い」、「文章」などにも興味が広がる一冊です。

8 在日朝鮮人ってどんなひと？



徐京植/著
平凡社
1400円
31ソ012

著者の祖父が80年前に朝鮮から日本に移り住んだことを例に取り上げながら、「在日朝鮮人」のことについてわかりやすく説明しています。事実を知ることの大切さやこれから生きる人たちへのメッセージが込められています。

9 15歳から学ぶ
「陽転思考」のきほん



和田裕美/著
ポプラ社
1200円
15ワ012

著者は、中学時代を振り返りながら、自分自身の心が喜ぶことに素直に向かっていく『陽転思考』というシンプルな思考法の実践方法について紹介しています。中学生にわかりやすく書かれています。

10 14歳のための時間論



佐治晴夫/著
春秋社
1700円
42サ012

私たちの生活の中であふれている「時間」という言葉。時間についての中学生の問いにやさしくわかりやすく答えしていきます。今生きているという瞬間のすばらしさや不思議さに思いを馳せながら語りかけるように書かれています。

1 1 スウィング!



横沢彰/作
五十嵐大介/絵

童心社

1400円

91ヨ011

高校生の直は、大好きな野球部での活動が続けながら、父の遺した田んぼで稲作りを続ける決心をします。野球部の仲間たちとの友情や、直を支える大人たちの生き方が描かれた青春物語です。主人公に共感しながら読める一冊です。

1 2 戦火の馬



マイケル・モーバーゴ/著
佐藤見果夢 訳
評論社

1300円

93モ012

愛する少年と農場で暮らしていた馬のジョーイは、軍馬として戦場の最前線に送られます。しかし、ジョーイは少年との再会を信じて戦場を駆け抜けます。そして、ある日奇跡が起きます。戦争とは何かを問いかけてくる感動の一冊です。

1 3 鷹のように帆をあげて



まはら三桃/著

講談社

1400円

91マ012

鷹に魅せられた中学生の理央が、悩みながらも「鷹匠」になるという目標に向かっていく青春物語です。鷹や幼馴染みの康太たちとの交流をとおして、主人公である理央の心情の変化に共感を覚えます。読後感が爽やかな一冊です。

1 4 ツバサの自由研究
磯笛の絆



水野次郎/著

出窓社

1300円

91ミ012

自由研究の課題として、伊豆の「海女」さんの後継者問題をテーマにした中学2年のツバサ。周りの温かい人々に助けられながら、困難に立ち向かい成長する主人公の姿が描かれています。元気がもらえる一冊です。

1 5 道しるべ



瀬戸内寂聴/著

講談社

1000円

28シ009

自分の経験を通して、未来ある子どもたちにこれからの希望・生き方などをやさしく伝えていきます。命の大切さ、生きることのすばらしさ等を示唆してくれる一冊です。